

令和8年度彦根東高等学校入学生

グローバル・サイエンス

GSコースの募集について

1. スケジュール

学校独自選抜の合格者はGSコースとなります。一般選抜での合格者は、入学許可予定者発表時(3/9 予定)に募集し、入学許可オリエンテーション(3/13 予定)で申し込みます。選考のうえ、4月から1年1組GSコース(40人)として授業が始まります。

2. コースの特色

課題研究・海外交流・高大連携などにより、国際社会のリーダーとなるよう国際性や語学力をベースに、自然科学・人文科学・社会科学を総合的に学びます。

オーストラリア連携校研修

オーストラリア 連携校等からの訪問

教科融合授業



夏休みにオーストラリアの連携校や
現地の企業で研修(2週間)
令和7年度: GSコース 18名



オーストラリアの生徒が訪問(1週間)
生徒宅にホームステイして一緒に登校
令和6年度: GSコース 14名
一般クラス 4名
※アメリカなど海外から高校生が
多数来校



ひとつのテーマについて複数の
教科の視点から学ぶ授業

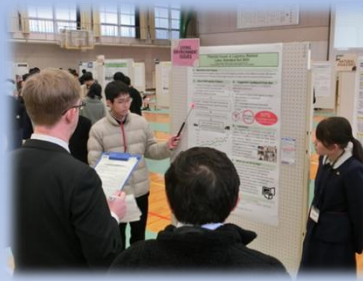
他の取組

- ・イノベーション力講座
- ・グローバル・セミナー
- ・関西研修
(理化学研究所等)
- ・琵琶湖博物館研修

など

高校生国際会議 彦根東サイエンス 国際フォーラム

課題研究の成果を英語で発表
連携校の高校生らと交流
GSコースの生徒が中心
(今年度で5回目)



Q & A

Q. 部活との両立はできますか。

A. ほとんどの生徒が部活動に入り、活動をしています。なかには全国大会や近畿大会に出場(GS地学、GS生物、囲碁、卓球、ボート、ライフル射撃、ゴルフ)して活躍している生徒もいます。

Q. GSコースの授業はどうですか。

A. GSコースでは数学と英語の授業を分割し、少人数で行っています。また、特別講座で外部講師から刺激を受けることが多いです。



Q. 海外研修の希望は多いですか。

A. GSコース以外からの希望も多く、定員を超えた場合はGSコースの生徒が優先されます。なお、参加者には同窓会からの支援もあります。

Q. 課題研究はどんなことをしますか。

A. GSコースの1年生ではミニ課題研究をし、研究活動の基本を学びます。2年生では班別で興味のある理数分野やSDGsに関するテーマで研究をします。研究成果はいろいろなところで発表します。



研究テーマ例: 金属腐食を引き起こしにくい融雪剤の研究
ピンポン球内の液体の動きを用いた衝撃吸収について
紅葉における糖の濃度とアントシアニンの生成量の関係

Q. 進路先はどこですか。

A. GSコース卒業生(第1期生令和7年卒)は京都大、大阪大、九州大、東京外大、滋賀県立大、京都教育大、医学部など、全国の大学に進学しています。